

収支予算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	(500)	(500)	(0)
特定資産受取利息	500	500	0
② 受取入会金	(250,000)	(230,000)	(20,000)
受取入会金	250,000	230,000	20,000
③ 受取会費	(19,550,000)	(19,170,000)	(380,000)
正会員受取会費	17,150,000	16,590,000	560,000
賛助会員受取会費	2,400,000	2,580,000	△ 180,000
④ 事業収益	(4,446,500)	(5,130,000)	(△683,500)
研修事業収益	3,392,500	3,000,000	392,500
栄養ケアステーション事業収益	800,000	800,000	0
研修会等広告・展示収益	254,000	1,330,000	△ 1,076,000
⑤ 受取補助金等	(200,000)	(750,000)	(△550,000)
受取地方公共団体助成金	200,000	200,000	0
受取民間助成金	0	550,000	△ 550,000
⑥ 雑収益	(1,463,000)	(513,000)	(950,000)
受取利息	500	500	0
雑収益	1,462,500	512,500	950,000
経常収益計	25,910,000	25,793,500	116,500
(2) 経常費用			
事業費	(22,413,950)	(17,817,500)	(4,596,450)
給与手当	2,982,000	2,982,000	0
法定福利費	423,500	357,000	66,500
退職給付費用	140,000	140,000	0
旅費交通費	2,671,500	3,074,000	△ 402,500
通信運搬費	874,500	635,000	239,500
消耗品費	1,061,000	1,086,000	△ 25,000
印刷製本費	2,005,500	1,168,000	837,500
光熱水料費	185,000	185,000	0
賃借料	5,742,350	4,708,000	1,034,350
諸謝金	6,000,000	3,000,000	3,000,000
負担金	261,100	432,000	△ 170,900
雑費	67,500	50,500	17,000
管理費	(9,723,150)	(8,641,000)	(1,082,150)
給与手当	1,292,500	1,279,000	13,500
法定福利費	181,500	153,000	28,500
退職給付費用	60,000	60,000	0
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	1,159,500	800,000	359,500
通信運搬費	1,768,000	1,482,000	286,000
消耗什器備品費	100,000	100,000	0
消耗品費	542,000	600,000	△ 58,000
印刷製本費	1,457,000	1,400,000	57,000
光熱水料費	79,500	80,000	△ 500
賃借料	1,697,150	1,877,000	△ 179,850
保険料	320,000	33,000	287,000
諸謝金	138,000	147,000	△ 9,000
負担金	50,000	10,000	40,000
委託費	648,000	400,000	248,000
雑費	210,000	200,000	10,000
経常費用計	32,137,100	26,458,500	5,678,600
当期経常増減額	△ 6,227,100	△ 665,000	△ 5,562,100
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度退職給付費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,227,100	△ 665,000	△ 5,562,100
一般正味財産期首残高	18,055,135	18,720,135	△ 665,000
一般正味財産期末残高	11,828,035	18,055,135	△ 6,892,100
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	11,828,035	18,055,135	△ 6,227,100

(注) 1 収支予算書(損益計算ベース)及び予算書内訳表(損益計算ベース)は、認定法施行規則第30条に規定する損益計算ベースかつ事業別に区分されたものである。

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入の予定		口	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		用途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		口	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の用途	